

1 被服支廠 耐震工事への財政支援、重要文化財への指定を財務省へ要望

令和5年7月7日



▲秋野副大臣に被服支廠の安全対策を要望

公明党広島県議会議員団として、財務省の秋野公造財務副大臣(当時)と会い、広島市内で最大級の被爆建物「旧陸軍被服支廠」の保存に向け耐震補強工事など安全対策への財政支援を求める要望書を提出。被服支廠は「被爆の実相」と記憶を後世に伝える遺産だと強調し、老朽化が著しい状態であることから、早急な安全工事対策が必要と訴えました。その上で、文部科学省などと連携し、保存に向けた最大限の財政措置を講じるよう要請。早期の重要文化財指定を求めました。

公明党広島県議会議員団として、財務省の秋野公造財務副大臣(当時)と会い、広島市内で最大級の被爆建物「旧陸軍被服支廠」の保存に向け耐震補強工事など安全対策への財政支援を求める要望書を提出。被服支廠は「被爆の実相」と記憶を後世に伝える遺産だと強調し、老朽化が著しい状態であることから、早急な安全工事対策が必要と訴えました。その上で、文部科学省などと連携し、保存に向けた最大限の財政措置を講じるよう要請。早期の重要文化財指定を求めました。

2 G7広島サミット終了後の国際メディアセンター訪問

令和5年
5月25日

G7広島サミット終了後の国際メディアセンター(県立総合体育館)を訪問。報道関係者に向けた広島の魅力発信について視察。



3 「生活福祉保健委員会」にて審議・質疑



市民相談や調査を元に、「リハビリテーション職全体(医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)の人材確保と育成体制の構築」「骨髄ドナー登録について若者層への理解促進の取組」「食品ロス削減計画の早期策定要望」のほか、「保育士人材派遣の問題」や「避難の呼びかけ体制づくりの進捗状況」「人工乳房購入の補助」について質疑を取り上げました。

「リハビリテーションの推進・人材育成の対策」については、県の保健医療施策の基本となる次期「第8次広島県保健医療計画(令和6年度開始)」骨子案の中に、この度、新計画として追加されました。